

浜松市はままつ夢基金事業費補助金実績報告書

1 事業の概要

団体名	特定非営利活動法人浜松日本語日本文化研究会
① 事業名	外国人児童生徒への日本語・教科学習支援事業
② 実施時期	令和7年4月1日（火）～ 令和8年3月28日（土）
③ 実施場所	ふれあい交流センター浜北(浜名区小林)天竜協働センター(中央区)
④ 対象	外国にルーツをもつ児童生徒のうち、日本語及び教科の学習支援を必要としている児童生徒
⑤ 事業費総額 及び補助金 交付決定額	事業費総額： 503,335 円 補助金交付決定額： 150,000 円
⑤ 事業内容	毎月隔週の土曜日に地域の施設（天竜協働センター、ふれあい交流センター浜北）で学習会を開き、学校の課題に取り組む子どもへの助言助力や教科指導を行った。また、日本語の力が十分についていない子には、必要に応じて漢字や文型、読解などの日本語指導を行った。

2 実施方法（どのように事業を実施したのか記入）

① 人員配置・ 役割分担	それぞれの学習支援場所にコーディネーターを1名置き、コーディネーターは、教科の準備、参加者の募集、会場予約、指導者と子どもとのマッチングを行った。1～2人の子どもに対して、1名の指導者がつき、日本語や学習の支援を行った。
② スケジュール	4月 ① 活動計画の作成(支援内容、回数、指導者への依頼) ② 教材準備 ③ 活動施設の予約 ④ 学習希望者の募集 4月～3月 ⑤ それぞれの施設において勉強会の実施 3月 ⑥ 事業の振り返り、取りまとめ、収支決算書作成

3 目標と効果（その事業によって市民がどのような効果を受けたのかを記入）

① 事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・将来地域で活躍できる多文化、多言語を理解する人材を育成する。</li> </ul>
② 効果の確認方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども達を送迎する保護者への聞き取り</li> <li>・子ども達の学校における学習成果の確保</li> </ul>
③ 目標達成のための工夫	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども達に寄り添いながら、日本語や教科学習の支援のできる指導者が子ども1人～2人に対して一人ついた。</li> <li>・それぞれの子どものレベルを指導者間で共有し、適切な教材を準備するとともに、スモールステップでの指導を心掛けた。</li> <li>・機会をとらえて保護者にも助言助力をした。</li> </ul>
④ 今後の展開	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもたちの日本語力を伸ばす教材の開発や指導の在り方の研究を継続する。</li> <li>・機会をとらえて、学校や保護者に働きかけ、参加する子どもの人数を増やす。</li> </ul>